

科目名	生涯教育計画Ⅱ					単位	2.0
担当教員	木見尻 哲生						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	4275

●授業のテーマ

社会教育行政の望ましい在り方を探求する

●到達目標

社会教育計画(生涯教育計画)の重要性を理解し、学習支援の専門能力を身につける。身近な地域の社会教育を調査し、その現状や課題について自分の意見を主張できる。

●学習内容(授業概要)

近年、社会教育(生涯教育)に対する関心や期待が高まる中、その理念や構想を具体化し人々の自主的・自発的な学習を支援する上で、社会教育計画の果たす役割も大きくなっている。この授業では、現代的課題や地域課題に即した学習プログラムの作成を通して、また、学習相談について具体的に考えることによって、社会教育を担うための専門的力量を身につけることを目指す。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション、授業の進め方
2. 大人の学びの実例 (1)－講座と学級
3. 大人の学びの実例 (2)－具体的な事例
4. 学習プログラムの作成 (1)
5. 学習プログラムの作成 (2)
6. 学習プログラムの作成 (3)
7. 学習支援のあり方 (1)－学習相談とは
8. 学習支援のあり方 (2)－学習相談の実演
9. 学習支援のあり方 (3)－シナリオの作成
10. 学校教育と社会教育 (1)－学社連携
11. 学校教育と社会教育 (2)－施設開放
12. 学校教育と社会教育 (3)－新しい学校運営の形
13. 諸外国における生涯学習 (1)
14. 諸外国における生涯学習 (2)
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

予め、授業で取り上げたテーマについて、身近な事例を調べてくること。授業後はノートをまとめること。

●成績評価方法・基準

小テスト (40%) 課題・レポート (30%) 平常点 (30%)

●テキスト(必携)

なし。

●参考文献／その他

社会教育推進全国協議会編『社会教育・生涯学習ハンドブック』(エイデル研究所、2000)
 廣瀬隆人他『生涯学習支援のための参加型学習のすすめ方』(ぎょうせい、2000)

●履修上の注意

身近な社会教育施設に関心を持ちながら、授業への積極的な参加を期待する。